

2026  
議会だより  
Vol.129

# げんせい

1月4日

第1回 臨時会

3月10日~13日

3月定例会

|                 |   |
|-----------------|---|
| 条例 .....        | 2 |
| 令和7年度補正予算 ..... | 3 |
| 令和8年度当初予算 ..... | 4 |
| 一般質問 .....      | 8 |

桜ヶ丘公園

# 令和8年3月定例会

令和8年3月定例会は、3月10日から13日までの会期で開かれ、令和8年度当初予算、令和7年度補正予算など村長提出18議案を審議・採決した。

また、一般質問には6氏が登壇し、村政全般についてたどした。その概要は以下のとおり。

## 条例

### 芸西村犯罪被害者等支援条例 (新設)

犯罪被害者等の尊厳が守られ、その権利・利益が適切に保護されることを基本として、必要な基本事項を定め、犯罪被害者等の生活の再建と地域の安全安心に資することを目的として定めるもの。

【全員賛成で可決】

### 芸西村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例 (新設)

「いごも誰でも通園制度」を実施するに当

たり、子ども・子育て支援法に基づく事業者の体制等の運営基準を定めるもの。

【全員賛成で可決】

### 議会の議員の報酬及び旅費等に関する条例の改正

特別職報酬等審議会の答申により、議員報酬月額を改正するもの。

施行期日の適用は、次回の一般選挙により選出される芸西村議会議員の任期開始日から

改正後 議員報酬額

| 役職      | 報酬額       |
|---------|-----------|
| 議長      | 29万8,000円 |
| 副議長     | 24万2,000円 |
| 常任委員長   | 22万2,000円 |
| 議会運営委員長 | 22万2,000円 |
| 一般議員    | 20万7,000円 |

とするもの。

【全員賛成で可決】

### 火災予防条例の改正

法の改正に伴い、林野火災注意及び林野火災警報の的確な発令について一部改正を行うもの。

【全員賛成で可決】

### 火入れに関する条例の改正

法の改正に伴い、異常乾燥注意報を乾燥注意報に変更し、林野火災注意報及び林野火災警報を追加するもの。

【全員賛成で可決】

### 地域公共交通会議設置条例の改正

持続可能な地域公共交通の確保に向けた計

画策定に取り組みに当たり、委員を増員するもの。

【全員賛成で可決】

### 令和7年度補正予算

### 一般会計 (専決第1号)

745万円を追加し、総額72億4074万円とするもの。

主なものは、衆議院議員選挙費541万円、物価高対応子育て応援手当200万円など。

【全員賛成で承認】

# 補正額3億2,651万円の減額 総額69億1,423万円

令和7年度  
補正予算

## 教育施設集約化建築基本設計委託料

△5733万円

### 主なもの

| 区分               | 金額       |
|------------------|----------|
| 教育施設集約化建築基本設計委託料 | △5,733万円 |
| 教育施設集約化用地詳細設計委託料 | △2,600万円 |

### 【全員賛成で可決】

436万円を減額し、総額を5億9875万円とするもの。  
主なものは、一般職給与276万円減、居宅支援サービス給付費10万円増など。  
【全員賛成で可決】

### 介護保険会計 （第3号）

33万円を減額し、総額を7億7972万円とするもの。  
子ども・子育て法改正対応作業委託33万円の減。  
【全員賛成で可決】

### 国保会計 （第4号）

### 住宅資金貸付会計 （第2号）

10万円を減額し、総額を15万円とするもの。  
予備費10万円の減。  
【全員賛成で可決】

### 視察

（3月27日）

芸西村内のゲストハウスで新たに別棟を増築した「琴ヶ浜の渚」と、クラウドファンディング型ふるさと納税で寄附を募り別棟を増築した「ON IWA」の2か所を視察しました。



ON IWA



琴ヶ浜の渚

# 62億1,700万円計上 (6億6,400万円増)

令和8年度  
当初予算

主なもの

| 区 分               | 金 額       |
|-------------------|-----------|
| Z E B化基本計画検討業務委託料 | 166万円     |
| 情報発信拠点用地購入費       | 9,151万円   |
| 村議会議員選挙費          | 1,079万円   |
| 地籍調査測量等委託料        | 8,250万円   |
| みらい輝く住まい応援奨励金     | 2,010万円   |
| ふるさと納税利用料         | 1億8,983万円 |
| ふるさと納税等支援業務委託料    | 7億1,709万円 |
| 消防水槽車両購入費         | 2,917万円   |
| こども家庭センター開設費      | 1,425万円   |
| 集出荷場高度化整備支援補助金    | 1億8,761万円 |
| 公共施設等適正管理推進事業工事費  | 4,850万円   |
| 道路改良工事費           | 2,500万円   |
| 大規模備品費（ブルドーザー）    | 3,850万円   |
| 湛水防除事業負担金         | 1,850万円   |
| 教育施設集約化建築基本設計委託料  | 7,370万円   |
| 教育施設集約化測量実施設計委託料  | 2,368万円   |

情報発信拠点用地購入費

9151万円

集出荷場高度化整備支援補助金

1億8761万円

質疑

問 安岡議員

教育施設集約化建築基本設計委託業務の今後のスケジュールについて問う。

答 佐藤教育次長

業者選定は公募型のプロポーザル方式による審査で行い、一次審査では、数社程度を選定し、二次審査でヒアリングにより業者選定を行う予定。

現時点では、4月下旬にプロポーザル実施の公告、6月上旬に一次審査の結果通知、7月中旬に二次審査、7月下旬に業者を決定し、審査結果を公表予定。委託期間は、業者決定後の令和8年8月から令和9年12月末までの契約とする予定。

問 岡村（俊）議員

農業振興費に計上されてきている、集出荷場高度化整備支援補助金の内容を問う。

答 吉永産業振興課長

国の補助事業で、新基本計画実装・農業構造転換支援事業に取り組みものだ。

集出荷場のピーマン選果ラインは、最盛期には想定している選果処理能力を超える荷受け



JA 集出荷場ピーマン選果ライン

が度々あり、従業員の勤務超過が生じている。

主な事業内容は、荷受けラインの追加・レイアウトの変更などで、処理能力の向上を図る計画だ。

今回の集出荷場整備は、2か年で取り組み、8年度は機械設備を発注し製作を行い、9年度に機械設備の搬入・設置・試運転などの予定だ。

【全員賛成で可決】

## 令和8年度当初予算 新規事業

(主なもの)

### 総務課

- ・情報発信拠点用地購入（旧JA長谷寄支所跡地と隣接する東側の用地） 9,151万円
- ・消防水槽車両購入費 2,917万円

### 健康福祉課

- ・検診Web予約システムの導入 333万円
- ・こども家庭センター開設 1,425万円

### 産業振興課

- ・同窓会応援事業補助金 25万円  
（村内飲食店にて開催の同窓会を機会に、同世代(35歳未満)の交流を深め、村外に居住する村出身者のUターン移住につなげる。5000円/人程度の支援)
- ・移住応援事業 動画作成委託 192万円
- ・集出荷場高度化整備支援補助金 1億8,761万円

### 土木環境課

- ・道路改良測量設計委託（道路拡幅測量設計（踊堂線、北組1号線）） 1,500万円
- ・大規模備品費 3,850万円  
（和食川導流堤の放水路内の砂を除去するためのブルドーザーの購入）
- ・城本配水池新設工事 3億1,460万円

### 企画振興課

- ・地場産品直販所エアコン取替工事 253万円
- ・結婚新生活支援事業補助金 180万円  
（若年者の結婚に伴う引っ越しや住宅賃貸借費用等の補助を行う）

### 教育委員会

- ・高等学校等生徒通学費助成 683万円  
（公共交通機関を利用して通学する高校生等に定期券購入費の半額助成の上限を撤廃）
- ・産業用圧搾機購入（伝承館のサトウキビ圧搾機） 800万円
- ・スポーツトラクター購入 304万円

## 国保会計

歳入歳出7億4140万円を計上。前年と比べ2460万円の減。主なものは、一般被保険者療養給付費4億2000万円、一般高額療養費7200万円など。

### 【全員賛成で可決】

## 介護保険会計

歳入歳出5億8100万円を計上。前年と比べ1106万円の減。主なものは、居宅介護サービス給付費1億4160万円、施設介護サービス給付費2億6400万円など。

### 【全員賛成で可決】

## 後期高齢者医療会計

歳入歳出8950万円を計上。前年と比べ

# 令和8年 第1回 3月定例会 審議結果

| 議案     |                                | 結果 | 堀川友久 | 坂本史 | 山本俊二 | 濱田圭介 | 安岡公子 | 西笛千代子 | 岡村俊彰 | 岡村星弥 | 仙頭一貴 |
|--------|--------------------------------|----|------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|
| 議案第1号  | 令和7年度芸西村一般会計補正予算（専決第1号）の承認について | 承認 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第2号  | 芸西村犯罪被害者等支援条例                  | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第3号  | 芸西村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例  | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第4号  | 議会の議員の報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例  | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第5号  | 芸西村火災予防条例の一部を改正する条例            | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第6号  | 芸西村火入れに関する条例の一部を改正する条例         | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第7号  | 芸西村地域公共交通会議設置条例の一部を改正する条例      | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第8号  | 令和7年度芸西村一般会計補正予算（第6号）          | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第9号  | 令和7年度芸西村国民健康保険特別会計補正予算（第4号）    | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第10号 | 令和7年度芸西村介護保険事業特別会計補正予算（第3号）    | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第11号 | 令和7年度芸西村住宅新築資金等特別会計補正予算（第2号）   | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第12号 | 令和8年度芸西村一般会計予算                 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第13号 | 令和8年度芸西村国民健康保険特別会計予算           | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第14号 | 令和8年度芸西村介護保険事業特別会計予算           | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第15号 | 令和8年度芸西村後期高齢者医療特別会計予算          | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第16号 | 令和8年度芸西村住宅新築資金等特別会計予算          | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第17号 | 令和8年度芸西村簡易水道事業会計予算             | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第18号 | 令和8年度芸西村下水道事業会計予算              | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |

※ 「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。「議長」は採決に加わらないが、可否同数の場合は議長採決。

456万円の増。

主なものは、後期高齢者保険料負担金6320万円など。

【全員賛成で可決】

住宅資金貸付会計

歳入歳出125万円を計上。前年と比べ11万円の増。

主なものは、弁護士相談委託18万円など。

【全員賛成で可決】

簡易水道事業会計

建設改良事業費として4億1703万円を計上。主なものは、長谷配水管布設替工事費・中央監視システム整備工事費・城本配水池新設工事費3億9017万円など。

収益は1億5572

万円を見込む。主なものは、水道料金565

8万円など。

支出は1億1267万円を計上。主なものは、電気料・修繕費・人件費などの営業費用9018万円など。

【全員賛成で可決】

下水道事業会計

建設改良事業費として1億9100万円を計上。主なものは、浄化センター改築更新費

1億2000万円、松原中継ポンプ場更新工事費6800万円など。

【全員賛成で可決】

議員の期末手当

当条例の改正

村長等の給与

等条例の改正

特別職の期末手当の支給割合を改正するもの。

費用は1億8050万円を計上。主なものは、浄化センター維持管理委託料などの営業費用

1億6535万円など。

【全員賛成で可決】

第1回

臨時会

(1月14日)

条例

一般職給与

人事院勧告を踏まえ、一般職の職員の給与月額・期末手当を改正するもの。

【全員賛成で可決】

議員の期末手当

当条例の改正

人事院勧告を踏まえ、特別職の期末手当の支給割合を改正するもの。

【全員賛成で可決】

令和7年度

補正予算

一般会計(第5号)

1億1867万円を追加し、総額を72億3329万円とするもの。

主なものは、地域振

興券交付金8700万円、物価高対応子育て

応援手当800万円、芸西米ブランド確立支援事業費補助金380万円の増

など。

【全員賛成で可決】

国保会計(第3号)

116万円を追加し、総額を7億8005万円とするもの。

人件費などの増額。

【全員賛成で可決】

簡易水道事業会計

(第4号)

28万円を追加し、総額を1億1051万円とするもの。

人件費などの増額。

【全員賛成で可決】

令和8年 第1回 臨時会 審議結果

| 議案     | 結果 | 議 案  |     |      |      |      |       |      |      |      |
|--------|----|------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|
|        |    | 堀川友久 | 坂本史 | 山本俊二 | 濱田圭介 | 安岡公子 | 西笛千代子 | 岡村俊彰 | 岡村星弥 | 仙頭一貴 |
| 議案第67号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第68号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第69号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第70号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第71号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |
| 議案第72号 | 可決 | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○     | ○    | ○    | 議長   |

※ 「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。「議長」は採決に加わらないが、可否同数の場合は議長採決。

3月定例会では6氏が登壇し、村政全般について質問しました。

- 岡村 星弥・・・8p
  - ・ 農業施策への柔軟な支援拡充は
  - ・ 河口の排水対策は
- 山本 俊二・・・10p
  - ・ 高規格道高架下土地の有効利用は
- 安岡 公子・・・10p
  - ・ 不登校児童・生徒のための環境整備は
  - ・ 防災力強化の取り組みは

- 堀川 友久・・・12p
  - ・ 移住人口増加を目指す今後の展望は
- 西笛千代子・・・13p
  - ・ 大規模災害時の初動対応は
  - ・ 防災訓練のあり方は
- 濱田 圭介・・・14p
  - ・ 事前復興計画策定への取り組みは
  - ・ (その他) 非常食について

## 農業施策への柔軟な支援拡充は

発展していくように取り組む 村長



岡村 星弥議員

**問 岡村(星)議員** 燃料費や肥料、資材費の高騰が続く、経営への不安を抱える農家も少なくない。品目や規模を問わず、経営安定に向けて、支援策や、具体的な取り組みを問う。

**答 吉永産業振興課長** 国・県の補助事業を活用し、効果が期待できると判断される場合は、金額を上乗せし、支援している。来年度は、集出荷場高度化整備支援・芸西米ブランド確立支援などの事業が、村独自または上乗せ支援となる。また、臨時的に交付金などで財源が確保された場合は、花卉農家支援や施設園芸燃料高騰対策、肥料価格高騰対策などの事業に村独自の支援を行ってきた。

**問 岡村(星)議員** 個々の農業者で目的や考え方の違いもあるため、個別に相談や要望を聞き、支援につなげたいと考える。

**答 吉永産業振興課長** 主な要因は、高齢化や後継者不足と考える。本村の農業従事者の平均年齢は県内でも最も若く、意欲ある農業者が多い。農家1戸当たりの農業産出額も県内でもトップクラスであるものの、担い手確保は進んでいない。人口が減っていく中でも、耕作面積が維持できる支援が必要と考える。



芸西村のハウス地帯

問 岡村（星）議員

現役農家が明日も続けようと思える環境がなければ、将来計画の実現は難しい。

村独自の柔軟な支援拡充が必要ではないか。

答 松本村長

農業資材・肥料・燃料等の高騰は認識しており、対策を進める必要がある。

長期的な振興のため、収量増や単価向上など、

効率的に安心して営農

ができる環境整備を進める必要があると考え

る。

後継者のいない場合は、新規就農者、法人農家や大規模農家等へつなぎ、大規模かつ効率的な農業経営を目指していく必要があると考える。

財源に限りがあるため、国・県の補助事業を活用した重点的な投資が必要であると考える。

また、要望には可能な限り応え、真に必要な事業を支援することで、今後も本村の農業が発展していくよう取り組んでいきたい。

## 河口の排水対策は

農家の理解を得て取り組む 村長

鑑み、予算に調査設計

費が計上された和食川下流域の湛水防除事業の今後の見通し、県との連携について問う。

農業立村を守り抜くための決意を問う。

答 松本村長

本事業はかなりの規模であり、大いに期待している。

令和4・5年の浸水被害を受け、排水ポンプ増設等の要望活動を継続してきた。

県営湛水防除事業によるポンプ増設や排水機場設置等の計画が、令和8年度から始まるというように聞いている。

今後も安芸農業振興センターと定期的な情報交換を行い、連携し、円滑な事業推進に取り組む。

河口対策は、日頃から砂の堆積状況を確認し、上部まで詰まっている場合は、水門を閉め内水位を上げ内部の砂を流す作業に加え、和食排水機場も運用させることで、大きな効果があると期待している。

農業は村の基幹産業であり、安心して営農できる環境整備が最重要課題である。

予算確保や農家の理解を得ながら、この取り組みを進めたいと考える。

問 岡村（星）議員

安定した農業に防災対策は不可欠である。近年の豪雨激甚化を

問 岡村（星）議員

ダム・導流堤・ポンプ・維持管理が一体で機能してこそ住民の安心につながる。

# 高規格道高架下土地の有効利用は

周辺環境や地域の要望を含め検討 村長



山本 俊二議員

問 山本議員

高規格道高架下には、広い土地があるが有効活用できないか。

スケートボード公園は場所がなく実現していないし、いろいろな有効活用を選択肢があるのではないか。どのように考え、取り組んでいくのかを問う。

答 山本土木環境課長

空間を有効活用するという考え方は重要であると認識している。

高規格道路完成後の周辺の環境や利用状況、また、場合によっては利活用を検討する周辺の地域住民の意見なども聞き、検討を考える。

問 山本議員

本村のイメージアップのためには、景観のよい有効活用が大事だ

問 山本議員

答 松本村長

高架下の利活用については、道路管理者の土佐国道事務所との協議が前提となり、占用の許可が必要だ。公共的な目的の自治



工事中の高架下

体からの要望に関し利用できるかどうかは、最終的には道路管理者の判断になると思われる。周辺の環境や地域の要望なども含め、今後検討を進める。

問 安岡議員

# 不登校児童・生徒のための環境整備は

サポート体制の充実に取り組む 教育長



安岡 公子議員

自宅にいる子どもの学習権の保障と、学校内でのサポート体制はどのようなになっているのか。

現在の教育支援センターは、閉塞感があり環境整備の必要があるのではないか。

教育施設集約化事業の設計段階で、各方面の意見を取り入れ、学校の内外に心身の安定の場所を作ることが重要だと考えるがどうか。

答 佐藤教育次長

自宅にいる児童・生徒については、プリント学習、端末を活用した授業配信など、本人、保護者と対話し学びの方法を検討することとしている。

学校内では、スクールカウンセラーなどの面談や、個々に応じ

たサポート、他の生徒と安心して交流できるよう、特別活動などを通じた取り組みを行っている。

現在の教育支援センターは、利用する児童が歩いて給食を食べに行ける距離にあり、図書館も近く、学校に近すぎず遠すぎず、適切な位置にあると考えている。

教育施設集約化事業では、設計段階で教員を含めた専門家の意見も聞きながら、校内サポートルームの配置を含めて環境整備に取り組んでいく。

**問** **安岡 議員**  
現在のサポート体制の整備をどう考えるかを問う。

**答** **山内 教育長**  
現在の場所は、図書

館や教育委員会にも近く、事務局職員がサポートできるというメリットがある。

一方で閉塞感や日照時間の短さは懸念材料であるといえる。

学校からの適度な距離で、今よりも良い環境の場所がないか検討していく。

今後、全ての子どもたちの学びを保障するという観点に立ち、教育支援センターの整備を進めながら、居場所づくり、さらには学習面・心理面でのサポート体制の充実に熱意を持って取り組んでいく。

## 防災力強化の取り組みは

力強い地域防災につなげる **村長**

**問** **安岡 議員**

年々防災訓練への参加率が下がっている状況をどう捉えているか。訓練が部落ごとに決められている場所へ逃げることに画一的になっていないか。

サイレンが鳴ったら、どこにいても近くの安全な場所に逃げることへの徹底が必要ではないか。また、弱体化している自主防災組織の立て直し策をどう考えているのかを問う。

**答** **長崎 総務課長**

住民の防災意識の低下を危惧しており、立て直しが必要であると認識している。

避難訓練のやり方を大きく変える予定はないが、大規模地震は場所や時間を選ばず発生するもので、どこにいても命を守ることが最



令和7年12月6日 村内一斉防災訓練

優先になってくる。

住民の防災意識の徹底を図るため、ハザードマップを全戸配布し、周知していく。

各地区の自主防災組織との意見交換の機会を設け、現状把握・訓練方法・備蓄品の確認など助言と支援ができるよう取り組んでいく。

**問** **安岡 議員**

子どもと大人をつなぐ防災の取り組みが大事ではないか。

**答** **長崎 総務課長**

子どもが学校で学んだことを家庭に持ち帰り、家族で防災について話し合い、親子で地域の防災訓練に参加す

る流れを作ることは大変有効な取り組みであると考えます。

子どもと大人をつなぐ防災の取り組みを充実させていく。

**答 松本村長**

子どもと大人が一緒に防災を考え、訓練に参加することを村全体に根付かせることが、力強い地域防災につながるものと確信している。

教育委員会・学校・防災担当が一体となり取り組んでいく。



堀川 友久議員

## 移住人口増加を目指す今後の展望は

村の魅力のアピール | 村長

**問 堀川議員**

9月定例会で一つの案として、道の駅を提案したが、行政としての道の駅を踏まえそれ以外でも何か移住人口増加を目指す展望がないか問う。

**答 池田企画振興課長**

人口減少対策交付金を活用するなどして行っている取り組みの中で、特に子育て支援に力を入れており、若者世代が安心して暮らし、子育てできる環境づくりを進めることで、移住定住の促進や人口流出抑制につなげていきたいと考えている。本年度は、出産祝い金、給食費無償化などの補助を開始し、来年度はこども家庭センターの開設や、高校生の通学費など補助額拡充を予定している。

そのほか、若い世代

の交流・出会い・結婚を支援する事業など、地元を離れている若者が村内で交流する機会をつくり、将来的なUターンにつなげていきたいと考えている。

**答 松本村長**

村の魅力のアピールするための道の駅整備に関しては、今のかつ

ぱ市が手狭なこともある。

令和8年度一般会計当初予算に計上している情報発信拠点用地費が、今後の施設整備を進めるためのものである。

令和8年度一般会計

当初予算に計上している情報発信拠点用地費が、今後の施設整備を進めるためのものである。

まだ、道の駅という

計画を、関係省庁等に何も相談していない状況である。道の駅として登録するためにはさまざまな条件があり、現時点では道の駅という表現を控えているが、最終的には登録を目指していきたいと考えている。

最終的には登録を目指

していきたいと考えている。





西笛千代子議員

## 大規模災害時の初動対応は

環境整備を進めていきたい 村長

問 西 笛 議 員

大規模災害時の初動対応において、水洗トイレの使用は確認が取れていることが重要である。避難所において高齢者、障害者に必要な手すりなどの補助用具が必要ではないか。

答 長 崎 総 務 課 長

便器の安全確認及び水洗トイレの使用が確認できるまでの間は、使用禁止とすることが、大変重要であると認識している。今後の取り組みとして、避難所や災害拠点となる施設にはトイレ内に「災害時は使用禁止」とする張り紙、ト



組み立て式段ボールベッド

イレ処理セットも事前に設置するなど対策を講じていきたい。

各家庭において、簡易トイレなどの備蓄の推奨や、水洗トイレの使用方法について、広報誌などで広く周知を図っていく。避難所の簡易トイレには付属品に手すり

含まれているものもあり、これを活用していきたい。既存の便器には、手すりが設置されている箇所とない箇所がある。

ベッドの手すりなどの補助用具は整備していないが、トイレの手すりを含め、今後、県の補助金を活用し

て備蓄を検討していきたい。

廃棄と同時に新たな消火器を購入し、入れ替えを行う場合は補助金の対象となるので、資機材の再整備として検討してもらいたい。

入れ替え時、廃棄処分費用の村単独補助は引き続き検討していきたい。

答 松 本 村 長

水洗トイレの使用禁止の周知は、村民の衛生環境を守る上で欠かすことのできない取り組みであると認識している。

避難所における高齢者や障害者への配慮についても、補助用具整備は急務であると考えており、補助金などを最大限活用しながら環境整備を進めていきたい。

問 西 笛 議 員

## 防災訓練のあり方は

地域と行政が一体となった防災対策の構築 村長

問 西 笛 議 員

コロナ禍以降、防災訓練に参加する住民がめっきり少なくなった。訓練を重ねていくことや、多くの住民が参加する防災訓練が必要



令和7年12月6日 避難所開設訓練

ではないか。自主防災組織などの連携やイベントとのコラボレーションなど、多くの住民に防災を自分事に捉える訓練が必要ではないか。

**答** 長崎総務課長

自主防災組織との連

携は、年1回の協議会を開催している。今後は、村の一齐防災訓練の前に再度知らせることや、意見交換の機会を設けていきたいと考える。

共助の核となるのは、自主防災組織なので、行政と地域の連携を強

化するため、子どもから大人まで防災に関心を持ってもらえるよう、地域の団体などが開催するイベントなどに行政として支援を行う。自ら守る意識の醸成に努め、日頃から防災を自分事として捉えてもらうことが、危機回避や危険予知につながるものと考えている。

**答** 松本村長

防災訓練と自主防災組織の連携は、地域の防災力向上が村全体の安心安全につながるものである。

行政が積極的に関わりを持ち、地域の実情に応じた支援を行っていく。

自主防災組織協議会や意見交換の場を充実させ、地域と行政が一体となった防災対策の構築に努めていきたい。

## 事前復興計画策定への取り組みは

丁寧に協議を重ねながら取り組む 村長



濱田 圭介議員

**問** 濱田議員

本年度の事前復興計画については、策定に向けた業務委託や計画に関する協議会を開催しており、取り組みは進んでいるものと認識している。

事前復興計画策定に向けての、今後のスケジュールと具体的な取り組みについて聞く。

**答** 長崎総務課長

本年度は、産業構造・地理的条件などの現状分析や課題の抽出を行った。

また、職員・民間団体・住民で構成する復興まちづくり協議会を立ち上げた。専門家によるアドバイスももらいながら、事前復興まちづくり計画を幅広く協議していく。

今後は、計画対象地域の選定や復興手順の

作成等を検討し、計画案を作成した後、住民説明会を開催する。村民の意見を幅広く徴収するとともに、意見を計画に反映しながら、できる限り早期の計画策定を目指す。

また、事前復興計画には完了はなく、防災・減災対策と同様に継続的に見直しを重ねていくものと認識している。引き続き、専門家や地域住民とともに丁寧に協議を重ねながら、事前復興計画に取り組んでいく。

**答** 松本村長

南海トラフ巨大地震は、いつ発生してもおかしくない状況にあるといわれている。

本年度、復興まちづくり協議会を立ち上げ、協議をスタートさせたことは大きな一歩であ

ると受け止めている。  
浸水エリア、土地の  
利用状況、農業・施設  
園芸の復興など、課題  
は多岐にわたるが、専  
門家や村民の意見を聞  
きながら、住みなれた  
土地で希望をもって生  
活を続けられるよう取  
り組んでいく。

## ● 議会の動き

### 1月

- 2日(金) 成人式
- 14日(水) 令和8年第1回芸西村議会臨時会  
議会だより128号第3回広報編集委員会
- 16日(金) 例月出納検査 【監査委員】
- 20日(火)・22日(木)  
令和7年度定期監査(事前審査)  
【監査委員】
- 23日(金) 馬路村議会視察対応(タブレット)  
【議長・副議長】

### 2月

- 2日(月) 令和7年度定期監査(事前審査) 【監査委員】
- 3日(火) 令和7年度定期監査 【監査委員】
- 6日(金) 海部郡・安芸郡町村議会議長・副議長  
研修 【議長・副議長】
- 12日(木) 四国地方整備局要望(香川県) 【議長】
- 17日(火)~18日(水)  
8の字ネットワーク中央(本省)要望(東京都)  
【議長】
- 19日(木) 例月出納検査 【監査委員】
- 20日(金) 高知県町村議会議長会定期総会  
高知県町村長・町村議会議長大会  
【議長】

27日(金) 安芸広域市町村圏事務組合議会定例会  
【議長】

28日(土) 香南市制施行・合併20周年記念式典  
【副議長】

### 3月

- 2日(月) 令和8年第1回芸西村議会「定例会」議  
会運営委員会
- 10日(火) 令和8年第1回芸西村議会「定例会」開会
- 12日(木) 令和8年第1回芸西村議会「定例会」一般質問
- 13日(金) 令和8年第1回芸西村議会「定例会」審  
議採決・閉会  
議会だより129号第1回広報編集委員会  
議員全員協議会
- 19日(木) 例月出納検査 【監査委員】
- 24日(火) ごめんなはり線活性化協議会総会 【議長】
- 25日(水) 議会だより129号第2回広報編集委員会
- 26日(木) 安芸広域市町村圏特別養護老人ホーム  
組合議会定例会 【議長】
- 27日(金) 村内視察(琴ヶ浜の渚・ONIWA)
- 30日(月) 東洋町議会視察対応(タブレット)  
【議長・副議長】

## 表彰

### 仙頭一貴氏に 自治功労者表彰

仙頭一貴氏が15年の永きにわたり、地域  
振興に寄与した功績により、全国町村議会  
議長会より表彰を受けました。



## 近隣市町村議会 交流会

(3月24日)

### 【出席議会】

- ・安芸市議会
- ・安芸郡議長会
- 会 長 五味隆仁  
(馬路村議会)
- 副会長 岩垣實男  
(北川村議会)
- ・芸西村議会

3月19日から期間開催された「げいせい桜まつり」において、近隣市町村議会の皆様が会場の視察をされました。当日は、会場の運営状況や取り組み内容についてご覧いただきとともに、地域の活性化や今後の展望に関する意見交換を行い大変有意義な機会となりました。今後の議会活動や地域づくりに生かしてまいります。



議会だより  
げいせい

## 議会の傍聴にお気軽においでください。

議場の音声を庁内放送しております。

庁舎3階へお越しになれない方も、庁舎1階・村民会館1階でもお聴きいただけます。

次の定例会は

6月の

予定です。

### 編集委員

委員長 西笛千代子  
副委員長 岡村 星弥  
委員 岡村 俊彰  
坂本 史

濱田 圭介  
堀川 友久  
安岡 公子  
山本 俊二  
仙頭 一貴

詳しく知りたい方は、議会のホームページでも会議録が閲覧できます。

議会事務局

(TEL) 33-2137

## 芸西村議会の ホームページ

議会のホームページを開設いたしました。

これから議員活動の様子などをご覧いただけます。

過去の議会だよりも載せておりますので、ぜひ一読ください。

左のQRコードからサイトに移動できます。



芸西村議会  
www.vill.geisei.kochi.jp

